

学習院大学新聞

発行所 学習院大学新聞社 東京都豊島区自由1丁目5番1号 電話(03)50121内線260 発行・編集責任者 新聞取組係 送料と印刷代 200円

今号四ページ

二面報道、反体制レポート 三面、中年御三家登場 四面、大学祭を考ふる

大学祭 特集号



報道写真展から

過渡期の苦闘をわがものとし 創造と自治の無限の海原へ



野坂昭如氏



永六輔氏



小沢昭一氏

講演並びに歌 永六輔氏 小沢昭一氏 野坂昭如氏 海軍提督 日 所 中野実(1919-2000) 主催 学習院大学新聞社 共催 大学祭実行委員会 協力 矢崎 泰久氏 (編集・阿部 明彦)

講演並びに歌 永六輔氏 小沢昭一氏 野坂昭如氏 海軍提督 日 所 中野実(1919-2000) 主催 学習院大学新聞社 共催 大学祭実行委員会 協力 矢崎 泰久氏 (編集・阿部 明彦)

アピール 大学祭にむけて

我々学生は、この祭りのために、心身をこめて準備してきた。この祭りは、我々の大学生活の集大成であり、我々の成長の証である。我々が目指すのは、単なる知識の習得ではなく、創造と自治の無限の海原へ進むことである。我々が目指すのは、単なる知識の習得ではなく、創造と自治の無限の海原へ進むことである。

明窓浄机

この祭りにあたって、我々の心身を清く正しくすることを期す。我々が目指すのは、単なる知識の習得ではなく、創造と自治の無限の海原へ進むことである。我々が目指すのは、単なる知識の習得ではなく、創造と自治の無限の海原へ進むことである。

我々学生は、この祭りのために、心身をこめて準備してきた。この祭りは、我々の大学生活の集大成であり、我々の成長の証である。我々が目指すのは、単なる知識の習得ではなく、創造と自治の無限の海原へ進むことである。我々が目指すのは、単なる知識の習得ではなく、創造と自治の無限の海原へ進むことである。

安田洋行 フランス語入門 フランス文法入門 フランス語会話

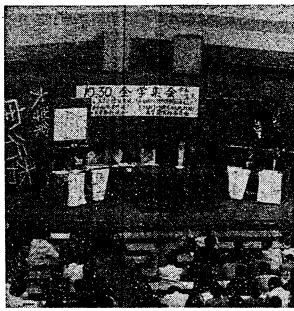
学陽書房 性思想の名著12選 安田一郎編 仏教の名著12選 笠原一男編 近代日本の名著12選 笠原一男編

現代書房 現代詩・評論・文学書 五反田 状況の屈曲したハイゼメントを歩む 君の心算ののために.....

吉本隆明 衝動的な性格 永久男根16 無言の現在 イザラ書房

現代の眼 11月特集号 300円 特集へ自問とは何であったか

オリエンツ書房 東京大戦争 生田直親



十三日、学生自治会本部は、本部主催の「大学祭」を、本校グラウンドで開催した。

◎大学祭闘争の過程◎

- 9. 4 文部、同部会議
- 一環として大学祭実施をめぐり「学生自身の手で」大学祭を実施することを確約。
- 9. 8 加藤議長を議長とする「闘争部会」を組織。
- 闘争部会を軸に、実行委員会と連絡。
- 9. 9 実行委員(陣)会議
- 運動方針決定、当日と同じく闘争部会を軸に、実行委員会に参加を表明。
- 9. 16 大学祭実行委員会結成
- 同日 当日、9・16指示
- 期用祭典実施と体育館提出を指示
- 9. 28 第一次参加団体全席中絶
- 警備隊付付
- 約70カケルが結成。
- 10. 2 当局指示
- 大学祭日程は11月2、3日と朝野を分離する。
- 10. 2~6 抗議集会
- (対加藤議長部長)
- 実行委員会を支持するとの意思(2日)
- 朝野両派を分離(5日)
- 当局に実行委員会を承認し、2日の予定を交渉するとの意思
- 10. 14 本部既決
- 学生部長、2日3日を強引し学生に合わせることと表明。
- 10. 15 学生自治会
- 学長、機動隊のミスを認め、学生部長、23、22日に新たなメンバーで行う事を提案。
- 10. 19 参加団体総会
- 学生部長提案を拒否。
- 2・3日大学祭開催を確約。
- 10. 30~31 全学集会
- 30日当日に開催。
- 31日朝野両派を分離。
- 11. 2~3 新制大学祭を執行
- 系が衝突、暴力事件。
- 当局、機動隊を派兵。
- 11. 6 実行委員会、全学ストへ呼び、全学投票を実施
- 当局の攻撃部隊を確定。
- 11. 13 全学集会
- 学生部長提案で闘争解決。
- 11. 14 全学総決起集会

四大学運動競技大会

本学が一連勝

「文部援助金は話し合いで合意」

十三日、四大学(学習院大学、立教大学、中央大学、法政大学)による運動競技大会が本校グラウンドで開催された。本学は一連勝を挙げ、総合優勝を果たした。大会は午前八時開始で、立教大学が優勝した。本学は、文部省からの援助金について話し合いを行い、合意に至った。

過去のいたみを胸に刻んで「報道写真展」から 西館204教室

大学祭、そのいばらの道



11月3日、大寒波が押し寄せ、前日に引き続き、組織による大学祭に抗議する学生が、前日から目黒駅前に結集し、糾弾を行った。そこで気勢を上げた後、大寒波は正面へ向かって学生を押し進めた。竹ぼうきや角材を持ち、ヘルメットに向を他人に突進する学生が現れた。そのために、当局は機動隊の出動を要請し、正面を突破したとして二名の学生が逮捕された。その日以後、さらに5名の学生が逮捕された。その中の3名は起訴まで持ち込まれ、足かけ5年の11・3闘争公開になることになった。



十四日、闘争部会本部は、本部主催の「大学祭」を、本校グラウンドで開催した。

「文部援助金は話し合いで合意」という見通しがある。文部省からの援助金については、学習院大学側と文部省側が話し合いを行い、合意に至った。これは、大学の運営に重要な影響を与える可能性がある。

就職状況

低調なペース 未内定者44.3%

49.9.7現在

はじめに

本報は、学生自治会本部が主催する「大学祭」に関する情報を提供し、学生たちの声を伝えることを目的としている。また、社会情勢や学生生活に関する記事も掲載している。

反体制レポート

あらゆる束縛からの解放を!

差別の本質とその背景

狭山差別裁判糾弾闘争から 徹底した部落差別思想をあばく

本報は、学生自治会本部が主催する「大学祭」に関する情報を提供し、学生たちの声を伝えることを目的としている。また、社会情勢や学生生活に関する記事も掲載している。

羊屋

羊屋指定 常時委員会にも羊屋店がござります 学習院学生服 洋品雑貨 各種取り揃え しております

TEL (五五)二六〇七 (九五)二〇七三

買入

刀剣甲冑御道具類 売買・交換・委託・御研白箱・鑑定承ります

製業八十年 飯田高遠堂 有限会社

国電目白駅下車左3分 TEL (951) 3312

太平洋酒蔵目白店

TEL (950) 3293

- 〇宴会8名~40名
- 〇営業時間(年中無休) 午後5時~午前2時
- 〇電話予約無料

ソフトコンタクトレンズ

やわらかく痛くなく最初の日から使える

従来のコンタクトレンズをあきらめた方におすすめします。電話で説明書を請求して下さい。直接に御来所の方には無料でタメシに入れて差上げますから、ハードレンズと比べて下さい。

電話271-9296 学生割引あり

東京駅八重洲北口すぐ前 八重洲コンタクトレンズ研究所

外人教師と1対1

英会話は、もっと広い世界へのパスポート

東京・大阪

TEL 464-1161

中年御三家登場

このすばらしき野郎ども

□ 矢崎 泰久 □

三様の個性競演

矢崎泰久の「このすばらしき野郎ども」は、戦後文壇の巨匠として知られる作家の力作である。この作品は、戦後の混乱期を背景とし、若者の成長と個性の競演を描いている。主人公の成長過程が、社会の激変の中でどのように進んでいくのか、その過程が非常に興味深い。また、登場人物の個性が非常に鮮明で、読者の心を捉える。この作品は、戦後文壇の発展に大きく貢献したと評価されている。



矢崎泰久の「このすばらしき野郎ども」の一場面。主人公の成長と個性の競演が描かれている。



大学養育助企画紹介

大学養育助企画は、学生が学業に専念できるよう、生活費や教材費などを補助する制度です。申請方法は、各大学の学生課または学務課で確認してください。また、申請には収入証明書の提出が必要となります。

近代について

近代とは、19世紀後半から20世紀前半にかけての時代を指します。この時代は、産業革命の進展や科学技術の進歩によって、社会が大きく変革されました。また、民主主義の広がりや民族意識の高まりも特徴的な点です。

将来研シンポジウム

「通者」への論理を克服して

シンポジウムは、学生が将来のキャリアや学問について議論する機会です。今回は「通者」への論理を克服してというテーマで、各分野の専門家と学生が議論を行いました。議論は非常に活発で、多くの意見が交わられました。また、質疑応答の時間も設けられ、学生は多くの疑問を解消することができました。

各画の芸術性

この作品の各画は、非常に高い芸術性を有しています。構図や色彩の使い方が巧みで、読者の感情を揺さぶります。また、登場人物の描写も非常に細かく、個性が際立っています。

また、この作品は、戦後文壇の発展に大きく貢献したと評価されています。作者の独自の視点と表現力が、読者の心を捉え、社会の発展に大きく貢献したとされています。

デスクの片隅

デスクの片隅には、学生が勉強するための資料や参考書が置かれています。また、学生が自由に利用できる読書スペースも設けられています。



学生「通者」への論理を克服して

学生は、通者への論理を克服して、自己の成長を遂げる必要があります。そのためには、自己学習の習慣を身につけ、積極的に学問に取り組むことが大切です。

仲間と集い語りあう。レセプションルーム

コミュニケーションの場としてご利用いただけるよう配慮いたしております。4人用・8人用の2タイプがありますので、用途に応じてご利用ください。各種のゲーム用品も完備いたしております。ご利用中の飲食はラウンジシャトレースよりサービスいたします。営業時間：平日・休祭日共10:00～24:00



各種パーティーをお引き受けします
ゴールドルーム

各種宴会・パーティー、会議用にご利用ください。室内木目を生かした落ち着いた格調あるインテリアです。食卓・パーティーのメニューも準備いたしております。お気軽にご利用ください。
営業時間 平日・休祭日共 10:00～23:00
設備・収容人数
会食の場合40名・立食の場合100名(会食・パーティーのメニューはラウンジシャトレースに併用・合わせください)
・ゴールドルームは2室に分けることができます。
・卓上マイク、映写機など完備。

コーヒーカップ、ボトルお預かりします
ラウンジシャトレース

地上45mからの副都心新宿への展望。高層の白樺の林のイメージをとり入れた明るく清潔な店内。11:00～17:00はオーダークーヒーのワゴンサービスも楽しめます。夜の営業はビクトロンの演奏と世界のオーダフルがメインです。
営業時間：平日・休祭日共11:00～23:00

高田馬場駅前《ビッグボックス》

西武スポーツプラザ TEL.(03)208-7171

